



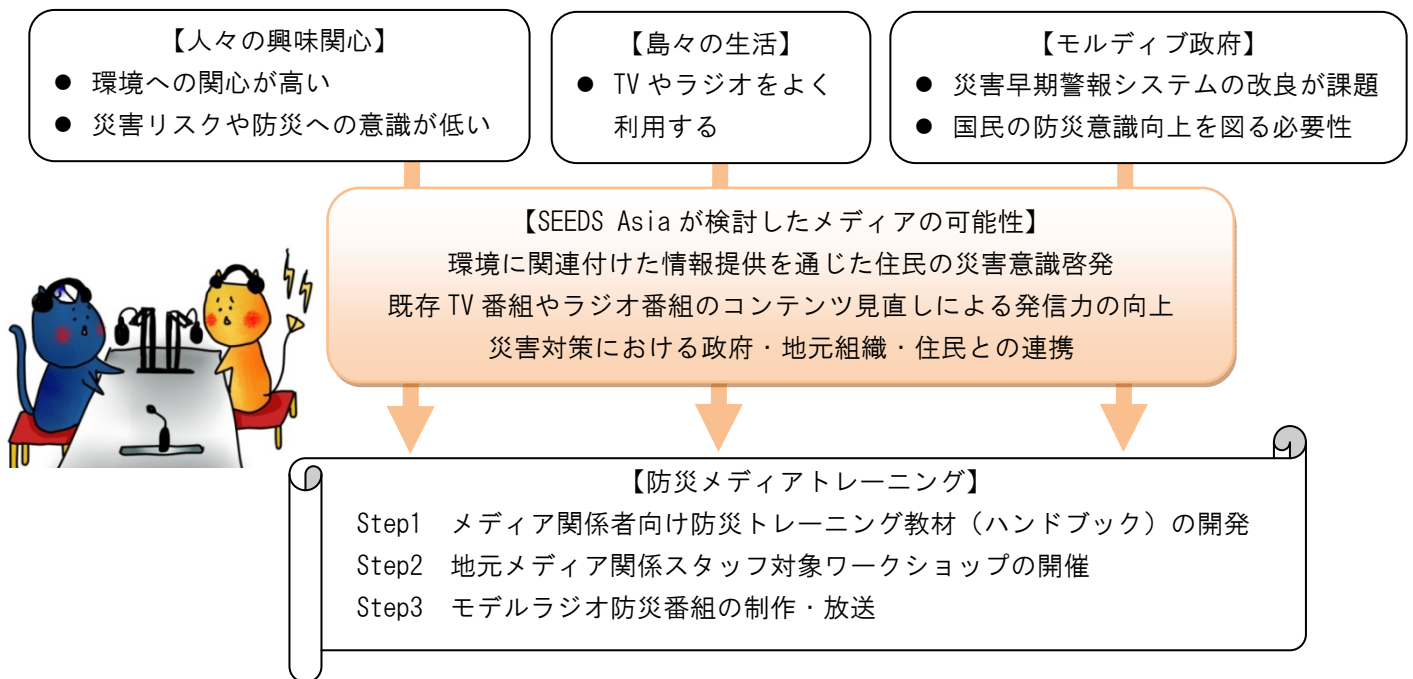
モルディブ共和国 防災メディア キャパシティ・ビルディング トレーニング (ISDR 助成事業) 実施成果報告

海抜 1m 未満の島々が国土の 80%を占めるモルディブ。2004 年 12 月のインド洋津波以来続く風水害や沿岸部の侵食被害は悪化する一方です。また、複数の島々に分散する人々の生活は災害に対して無防備で、多くの危険にさらされてきました。

SEEDS Asia は、生活者が自らの暮らしを守る力を養うことが大切だとの思いから、2008 年 7 月から 2009 年 3 月にかけて、“防災におけるメディアの役割”に着目し、メディア関係者による国民への情報発信能力向上を目的とするトレーニングプロジェクトを実施しました。モルディブの地理的特徴、人々の興味関心と暮らし、モルディブ国家の方針など様々な条件を建設的に企画に織り込みました。

ここでは、本プロジェクトの実施内容、成果についてご報告します。

■ プロジェクト企画立案への経緯



■ プロジェクト実施状況

年/月	2008/7	8	9	10	11	12	2009/1	2	3
		国家災害管理センターや地元メディアステーションとの企画会議	メディアと災害リスク軽減に関する日本とインドの成功例についての調査						
		地元メディアに対する情報ニーズ調査	トレーニングハンドブック教材開発 (英語&現地語翻訳)				完成	ワークショップ開催	
		住民・メディア現地調査	災害におけるメディアの役割に関する既存教材のリストアップ						ラジオ番組制作・放送

1. 現地メディアに対するニーズ調査

ハンドブックおよびトレーニング内容を現地ニーズに則したものにするため、首都マレでメディア関係者に対するニーズ調査を実施しました。モルディブでは 2007 年より、国営テレビとラジオに加え民間メディアが新しく登場したため、各メディアの規模や番組内容の基礎情報調査から始め、防災番組作成および防災担当者育成へのニーズを把握しました。





2. ハンドブックの開発

トレーニング時の使用に適したハンドブックを目指し、より実践的な教材の開発を行いました。また、普段忙しいメディア関係者が短時間で技術を習得できるよう3パートに分け、個人のレベルに合わせて教材を利用できるように工夫しました。第1パートは、防災の一般的な概念や防災におけるメディアの役割を述べ、第2パートは実際に防災番組を作成するためのヒント集、第3パートは日本や海外の事例集とし、適切な情報がすぐに得られるようになっています。ハンドブックは現地のディベヒ語および英語で作成しました。



3. トレーニング・ワークショップの実施

2009年3月10日から12日までの3日間、モルディブ共和国首都マーレにて、メディア（テレビ・ラジオ・新聞）関係者を対象に、防災意識向上および防災番組作成のためのトレーニング・ワークショップを実施しました。1日目は、開会式の後、防災の概念に関する講義、そして防災サイクルにおけるメディアの役割について話し、2日目は各防災番組カテゴリー（ドキュメンタリー、歌、経験など）に関する講義と防災番組作成に関わるグループ・ワークを行いました。そして最終日には、防災番組の内容作成および進行表の作成をグループごとに実施し、一番優れた番組を決定するために投票を行い、優勝グループを表彰しました。最後に、参加証書を参加者に渡し、閉会式を終了しました。



開会式の様子



グループワーク【問題分析】の様子



番組内容作成の様子

4. 防災ラジオ番組作成

国営ラジオ局 Voice of Maldives およびテレビ局 TV Maldives のスタッフと防災番組の作成を2日間で行いました。番組作成はワークショップ3日目に作成した進行表をもとに行われました。番組のタイトルは Heylamaa!（現地ディベヒ語で「目を覚まそう！」という意味）に決定され、広く一般の人々の防災意識向上を目標とした番組内容となりました。ワークショップで培った知識やハンドブックから得た情報を活用し、防災概念の説明、津波被災者の電話インタビュー、国家防災センターへのインタビューなどを事前に収録し、今回の放送のために作成された防災ソングなどをあわせて編集し、番組が作成されました。作成最終日の午後8時半から30分間の国営ラジオ番組枠で放送しました。



市場でのインタビュー



番組予告の収録



防災ラジオ番組 Heylamaa!の収録

SEEDS Asia とは

SEEDS Asia は被害の対象となり易いコミュニティを、災害に対応可能な強いコミュニティにするお手伝いをする NGO 団体です。私たちは「人間の安全保障」という包括的枠組みの中で、災害管理と環境保護の相互関係に重要性をおいた観点から、アジア太平洋地域の安全なコミュニティ創造を目指しています。インドと日本の両国において正式に NPO 登録した SEEDS は、コミュニティに基盤を置く災害管理を推進するため、専門性の高いメンバーの多岐にわたる知識を活かして包括的な活動を展開しています。